

朗読と生演奏による紙芝居 **絵おと芝居**

ひふくししょう 「8月のウサギ～被服支廠物語～」

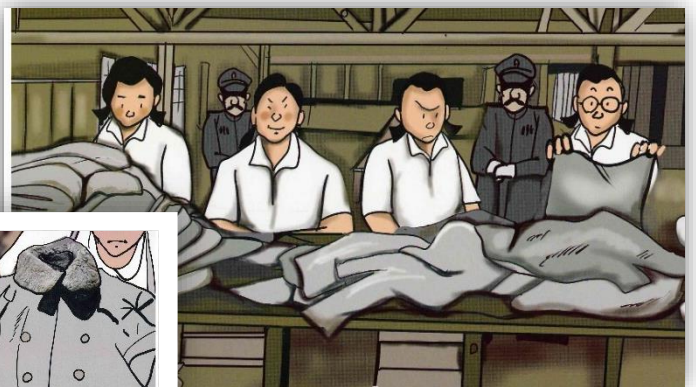
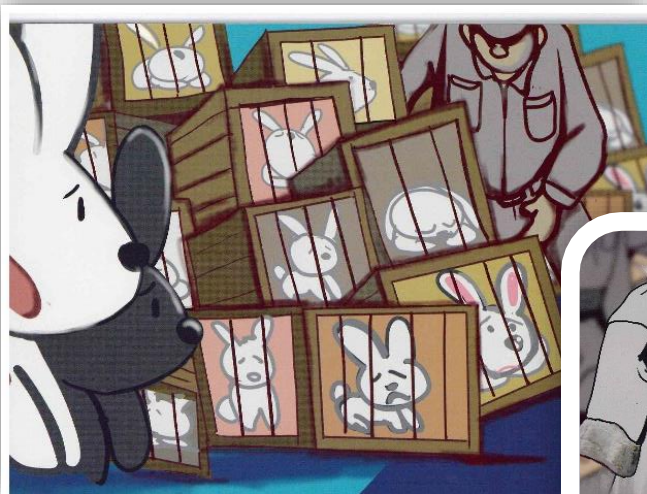
平和を発信しようと活動している、広島市立大生が書き下ろした作品を地域の子ども達を中心となって上演する新しい形の舞台パフォーマンスです！ ぜひご覧ください。

3/12 ① 11:00～12:00 (開場 10:30)

場所： 藤の木公民館 定員40名(先着順)

入場無料
要申込

出演： フォレストミュージックのみなさん



8月のウサギ～被服支廠物語～
文/佐藤優、絵/いくまさ鉄平
制作/ヒロシマ・ヤング・ピース・ビルダーズ

《絵おと芝居とは》

スクリーンに絵を投影し、その場で演奏したり朗読したりする新しい紙芝居です。

今回は、市立大学生が作成したシナリオをもとに小学生が描いた絵を参考にして出来上がった紙芝居を上演します。

共催：フォレストミュージック、藤の木公民館
協力：(一社) まち物語制作委員会

この作品制作プロジェクトは公益財団法人マツダ財団と広島市立大学市大生チャレンジ事業の助成を受けて実施しています。

《新型コロナウイルス感染症予防対策》

当日は、マスク着用でお越しください。手指の消毒、検温、健康確認、参加者同士の距離の確保、定期的な換気をして実施します。※状況により急遽中止になる場合がございます。ご理解とご協力をお願いいたします。

申込み・問合せ

藤の木公民館 Tel: 082-927-2496